

研修8日目。本日は、ボストンを離れNYに移動しました。雨が降る中、到着したのはNewark Liberty国際空港です。ここから、NYのマンハッタン島までバスで移動します。晴れていれば車窓から高層ビルが見えるのですが、生憎の雨によりビルは霧に隠れています。そんな中、車内では音楽部の生徒さんの提案により校歌の練習が始まりました。群馬県人会の方々との交流をする際にOGの方々と一緒に校歌を歌います。今まで全員が揃って歌う練習をする機会がなかったので、ここぞとばかりに練習をしました。雨に霞むNY、バスの中は柔らかな歌声に包まれました。その後、バスはトンネルをくぐり、マンハッタン島に入りました。その途端にバスは高層ビルに囲まれ、「NYに来た!」という気持ちが高まります。五番街に近づくにつれて、イルミネーションで彩られたビルが増えていきます。映画で有名になったTiffany。その隣にあるTrump Tower。高級店だけではなく、H&MやUNIQLOなどのファストファッションも立ち並びます。

NY最初の訪問地は、メトロポリタン美術館です。エルミタージュ美術館、ルーブル美術館に次ぐ、世界三大美術館の一つです。約300万点の作品が展示されている非常に大きな美術館ですので、エジプト美術を代表する圧巻のデンドゥール神殿、美術の教科書で見たことがある、ゴッホやモネ、レンブラント等を駆け足で巡りました。普通に鑑賞して、一週間滞在しても見ることが出来ないと言われるコレクションですから、限られた時間で希望の作品を見つけ出すだけでも一苦勞です。時間の使い方に対する意識も高まっていますので、鑑賞する時間、ギフトショップを回る時間、余裕を持って集合場所に集まる時間と、それぞれが計画的に楽しむことが出来ました。お目当ての作品を見られた人もいれば、あまりに広い館内の中で見つけることが出来なかった人もいます。今回の研修は訪問地が多々あるので、一か所に時間をかけて巡ることは出来ません。次にNYを訪れた際に、一人でじっくりと味わう余韻を残して美術館を後にしました。

Rockefeller Centerビルの前にあるクリスマスツリーを眺めながら、バスは今夜宿泊するホテルに向かいます。ここでお会いするのは、高女OGである大澤直美さんです。『高女& Beyond』と題してご講演頂きました。大澤さんは松井田のご出身で、高女を卒業された後、NY州立ビンガムトン大学で政治学部を卒業されました。その後は国連でインターンをされ、いくつかの社会経験を積まれた後、2016年にNYキャリアアカデミーを起業されました。また、NY群馬県人会の共同設立者であり、現会長でもあります。このグローバル研修のNY行程では欠かせない方です。大澤さんは、高女時代どのような生活を送っていたのか、どのような思いで海外の大学進学を目指されたのか、当時のお写真を見せて頂きながらご説明されました。椎樹祭の実行委員長としての活躍や、ALTを誘致する為に校長先生に直談判にいったこと、そしてもちろん当時の勉強の仕方。お話しを伺っていると、高女生の時からリーダーシップを発揮して、自分で決めたことは迷わず実行する「猪突猛進」な様子が伺えます。現在は、グローバルキャリアカウンセラーとして企業と大学生を結ぶコンサルティング業務に取り組まれる一方で、絵本や母が子どもを思う歌の翻訳など、二児の母親として得られた経験をもとに多方面でご活躍されています。NYで出会うゲストの中でも、大澤さんにお会い出来るのを楽しみにしていた生徒さんは少なくありません。お話しを伺った後、沢山の質問を投げかけていきます。特に勉強の仕方には一同興味津々です。松井田から学校までの通学路で何をしてきたか、どうやって英語力を伸ばしたか。その中でも「定期試験ではいつも95点から100点位を取っていて…」とお話しされた時の生徒さんの表情といたら!ももっとも大澤さんのお話を聞きたい!!という気持ちが高まりますが、講演終了の時間となりました。

明日は国連、9.11メモリアルを訪問しますが、大澤さんが同行して下さることになりました。移動するバスの中、ランチの時など、まだまだお話しを伺えることでしょう。以上、8日目の報告とさせていただきます。

飛行機の移動も慣れてきました



美術館でのガイドツアー



ホテルでのディナー



大澤さんの講演



質問が止まりません



お礼を伝えます



ツリーの下で記念撮影

